

## PICK UP！在宅医療機関 032

ワンファミ訪問看護リハビリステーション

### 笹原一馬・小松侑平

作業療法士(coo) 看護師(管理者)



03-6658-4631

onefami.com

東京都台東区浅草6丁目18-5  
猿若太田ビル1階

#### ビジョン

弊社は「One Word Famiry株式会社」という名の通り、「家族のように関わる」ことに特化した訪問看護です。

家族のようなつながりを訪問看護から広げていくことがワンファミの目指す未来です。

訪問看護・訪問リハビリは、利用者の「生活の場」に寄り添いながら支援できる、やりがいの大きな仕事です。ワンファミ訪問看護リハビリステーションは、墨田区・台東区・荒川区を中心に、地域に根ざした訪問看護・訪問リハビリを提供してきました。ステーション設立の背景や現在の取り組み、今後の展望に加え、現場で活躍する作業療法士・看護師それぞれの想いや働き方を紹介します。中途採用を検討されている方に向けて、訪問看護・訪問リハビリの魅力や、ワンファミが大切にしている価値観をお伝えし、転職・キャリア選択の参考となる情報をお届けします(2025年12月取材)。

#### 訪問看護・訪問リハビリへの想いから始まった、ワンファミ設立の背景

##### まずは設立の経緯について教えてください。

**笹原** ワンファミ訪問看護リハビリステーションを設立したのは元代表取締役で、私の前職となる訪問看護ステーションで管理者をしており、新人だった私の指導担当でもありました。

彼は「高齢社会の進行で介護を必要とする人が増える中、家族が行う介護と、第三者が行う介護は本質的に違う」という思いを強く持っていました。

現場で働くなかで、自分を育ててくれた親のオムツ交換を家族が行うことに対する心理的な負担を感じる人もいれば、本来は家族としてしっかり向き合いたいと思っていても、その気持ちだけでは乗り越えられない葛藤を抱える人も少なくありません。

そのような状況を前に、彼は「家族のような距離感で寄り添える訪問看護が必要だ」と考えるようになり、それが設立の大きなきっかけになったそうです。

ワンファミ訪問看護リハビリステーションは単なる外部サービスではなく、ご利用者様とご家族の心情に寄り添い、人生の一部として自然に関われる存在になりたいという思いが原点となっています。



笹原一馬COO（左）・小松侑平管理者（右）

##### 看護とリハビリの両輪でスタートしていますね。

**笹原** 創業者自身が作業療法士であり、訪問看護の重要なミッションである「自立支援」を実現するうえで、リハビリ職の関わりは欠かせないという考えが根底にあったため、設立当初から看護とリハビリの両方を提供する体制を整えていました。

また、「リハビリ職が専門性を発揮しつつ、看護師と連携することで、ご利用者様がより自立した生活を送れるよう支援したい」という思いも強く、リハビリ職を積極的に採用し、事業の柱として打ち出してきました。

設立メンバーは元代表取締役と看護師3名という小規模なスタートでしたが、地域の需要に応える形で規模は着実に拡大し、設立からわずか5年で墨田区内のシェアナンバーワンのステーションへと成長しました。

「ワンワールドファミリー」というネーミング、素敵ですね。ネーミングに込めた思いについて教えてください。

笠原 私たちが大切にしているのは「家族として関わる」という姿勢であり、「一つの家族のように支え合う」という願いを込めてワンワールドファミリーという名前をつけました。

また、「最後まで過ごしたいと思える、思いやりのあふれた街づくり」を企業理念として掲げ、地域全体で支え合う環境をつくることを目指しています。

ただし、街づくりは一つの会社だけで実現できるものではないため、私たちは同業他社との交流を積極的に行い、横のつながりを育てながら、地域全体でご利用者様を支える体制づくりを意識しています。



なるほど、企業理念も組み込まれているんですね。

小松 仰る通りで、ご利用者様が安心して地域での生活を続けていくうえで、継続した医療・看護サービスを受けることが重要であると考えており、地域の医療・介護資源を線ではなく面としてつなげ、ご利用者様の人生に寄り添える関わりを広げていきたいと思っています。

例えば、デイサービスや施設など、ご利用者様が人生の後半から最期まで過ごす可能性のある場とつながりを持つことで、状況が変わっても安心してサービスを利用し続けられる環境づくりに貢献していきたいです。

医療・看護サービスを私たちだけで完結させるのではなく、地域全体で支えられる仕組みを広げていくことが、企業理念の実現にもつながると考えており、意識的に取り組んでいます。



## ワンファミ訪問看護リハビリステーションの現在と将来ビジョン

設立から現在までの事業展開について教えてください。

笠原 設立からの5年間は、まず墨田区でのシェアナンバーワンを目指して全力で取り組み、地域のニーズに真摯に向き合い、必要とされるサービスを着実に積み重ねることで、....

漫画も掲載しています。続きはQRコードからアクセスください ↓↓↓

